



平成30年度 RENS企画 第9回 公開セミナー サイエンスインターハイ@SOJO

日時：平成30年7月29日（日）

10:45～15:50

会場：崇城大学池田キャンパス

参加費：無料

後援（予定）

熊本県、熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、大学コンソーシアム熊本、

日本化学会、高分子学会、

熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、テレビ熊本、熊本県民テレビ、

熊本朝日放送、熊本放送、エフエム熊本、FM791、J:COM

プログラム（予定）※

[※ 予告なく変更する可能性があります]

司会進行

草壁 克己 教授 崇城大学工学部ナノサイエンス学科・専攻長

- 10 : 45 開会のご挨拶
中山 峰男 学長 崇城大学
- 11 : 00 サイエンスインターハイ@SOJO Aグループ発表 (B,Cグループ 昼食)
12 : 00 サイエンスインターハイ@SOJO Bグループ発表 (A,Cグループ 昼食)
13 : 00 サイエンスインターハイ@SOJO Cグループ発表 (A,Bグループ 昼食)
- 14 : 05 特別講演会 1
米村 弘明 教授 崇城大学 工学部 ナノサイエンス学科
「光と磁場を活用したナノサイエンスの醍醐味」
- 14 : 45 特別講演会 2
大久保 達也 教授 東京大学 大学院工学系研究科
「ナノ空間材料を利用した持続可能な開発目標への挑戦」
- 15 : 25 サイエンスインターハイ@SOJO並びにコンペティション 表彰式
15 : 45 閉会のご挨拶
黒岩 敬太 教授 崇城大学工学部ナノサイエンス学科・学科長
・開場は10 : 00からを予定しております。

1. 特別講演会「先端科学ウォッチング」

今日、TVのCMやドラマなどでもナノテクノロジーや環境、エネルギー問題が多く取りざたされています。それらの技術は、高校までに学習する化学や生物、物理といった基本の上に成り立っていますが、我々の生活のなかでどのような技術を発揮しているのかを実感することはほとんどないというのが実状でしょう。しかし、これらの技術は確実に我々の今日の生活、そして未来を支える技術として身近に存在しています。この特別講演会では、一般の皆様には「ナノ・バイオとは？」「ナノテクノロジー・バイオテクノロジーとは？」という疑問にお答えすることを目的に、昨年引き続き、崇城大学や国内の大学・企業から著名な講師をお招きし、現在の潮流とこれからの先端研究に対する展望などについて活発に討論いたします。未来の日本を支える若い学生の皆さんには特に聴いていただきたい内容ばかりです。

**参加登録締め切り：
平成30年6月29日（金）**

特別講演会 講師紹介

米村 弘明 教授

崇城大学 工学部 ナノサイエンス学科

福岡県出身、九州大学大学院工学研究科修士課程を修了後、九州大学工学部助手（合成化学科）、講師、米国ノースカロライナ大学訪問研究員、助教授（准教授）を経て、平成29年より崇城大学工学部に勤務、現職。電子供与体（D）-受容体（A）系の光誘起電子移動反応と超分子構造制御の効果に関する研究を行い、九州大学より博士(工学)の学位を取得。文部科学省学術調査官などを兼任。光化学の魅力にひかれ、磁場と金属ナノ粒子を用いた光機能材料の開発に関する研究を行っている。

受賞歴：平成14年度光化学協会奨励賞、平成15年度電子スピンスイエンズ学会奨励賞、第6回日本磁気科学会優秀学術賞など。

大久保 達也 教授

東京大学 大学院工学系研究科

東京都出身。東京大学工学部・大学院工学系研究科で化学工学を専攻。工学博士。九州大学助手、東京大学助手、米国カリフォルニア工科大学客員研究員、東京大学講師、助教授を経て、2006年より工学系研究科化学システム工学専攻教授。2012年より「プラチナ社会」総括寄付講座代表。2017年より東京大学工学部長・工学系研究科長。この間、科学技術振興機構さきがけ研究者、日本学術振興会学術システム研究センター主任研究員、文部科学省科学官 を歴任。ナノ空間材料を合成し、環境・エネルギー関連分野の課題解決に貢献することを目指して研究を進めている。

崇城大学が提供する高大連携活動のご案内

1. 高大連携活動 1 連携研究

高校における研究活動の支援と大学研究の更なる充実を目指して、大学と高校が共同して行う研究を提案致します。ご関心をお持ちの皆様はお気軽にお問い合わせ下さい。もちろん、この研究内容で「サイエンスインターハイ@SOJO」での発表、コンペティションへの参加も可能です。各研究テーマについてはそれぞれ学内の承諾が必要ですので、応募があった場合には大学内にて選考させていただきます。

詳しくは、崇城大学ホームページ(<http://www.sojo-u.ac.jp/>)

→「教育・研究」→「地域交流」まで

2. 高大連携活動 2 一日体験実験

大学で先端実験を体験してみませんか？崇城大学では大学で行う一日体験実験を用意しております。日頃体験できない実験を、大学でしか触れる機会の無い先端大型装置を用いて体験できます。

ご関心がございましたら、御気軽にRENSまでお問い合わせ下さい。それぞれのテーマには定員がございますので、参加希望者は先着優先と致します。

詳しくは、崇城大学ホームページ(<http://www.sojo-u.ac.jp/>)

→「入試情報」→「大学見学・出張講義のご案内」まで

3. その他

RENSセミナー当日は、大学施設案内などのオプションツアーも希望に応じて開催いたします。

2. 高校生による研究発表会「サイエンスインターハイ@SOJO」 & より活発な活動を支援するための「コンペティション」開催

日頃の実験・研究を皆の前で発表してみませんか？同時企画として、高校生が主役となる研究発表会「サイエンスインターハイ@SOJO」を開催します。発表分野は「科学」。つまり化学・物理・生物を始め、薬学・農学など自然科学に分類されるあらゆる分野を対象とします。

さらに、**発表登録時に参加希望を申し込んだ研究を対象にコンペティションを開催します**。事前に提出された研究概要により厳正に審査を行い、20件の研究を採択します。コンペティションへ選出された団体には、奨学金1万円を贈呈致します。この奨学金を使って、より活発な研究活動が行われることを期待します。さらに当日優秀な発表を行った団体にはグランプリ賞を授与し、本セミナー内で表彰します。

また、全ての発表を対象に特別賞(各学科賞)を選考し、本セミナー内で表彰します。

なお、下記発表登録締め切りを過ぎての申込みについては対応致しかねますので、締め切りを厳守されますようお願い申し上げます。

- 発表資格：高校生であること
- 発表形式：ポスターセッション
- 発表団体数：無制限
- コンペティション採択件数：全発表団体から20件の研究を採択する
- 使用言語：日本語、英語
- 募集要項：参加希望者は下記締め切りまでにA4サイズ1ページ（様式不問）の研究概要をRENS事務局に提出。
- **研究概要の発表題目の後に、講演申込分類（物理、化学、生物、地学、数学、社会科学、情報、その他）を記入してください。**
例：金ナノ粒子が切り拓くハイテク分野（化学）
- 研究概要には、過去一年間で得られた成果が分かるように記載して下さい。
- 期日までに研究概要が提出されない場合、研究概要に講演申込分類の記載が無い場合、研究概要がA4サイズ1ページを超えた場合は、コンペティションならびに各賞の選考対象から除外致します。

**発表登録 &
研究概要提出締め切り：
平成30年6月29日（金）**

お問い合わせ

詳細ならびに最新情報については
ホームページ（<http://www.nano.sojo-u.ac.jp/seminar>）を御覧ください。

企画への参加・応募に関する手続き、各種ご質問に関しましては以下の連絡先に御気軽にお問い合わせ下さい。

崇城大学ナノ領域研究教育推進委員会(RENS) セミナー事務局
崇城大学工学部ナノサイエンス学科 准教授 西田正志
〒860-0082 熊本市西区池田4-22-1
Tel: 096-326-3111 (代表) Fax: 096-326-3000
E-mail: nishida@nano.sojo-u.ac.jp